

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0329
施設名	多摩保育園
施設所在地	昭島市東町5-1-40
法人名	社会福祉法人多摩育児会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

『自然と生活とのつながりについて』

<テーマの設定理由>

散歩中、昭和公園内で見つけたキノコに子どもたちが興味を持った。絵本や歌などを通し、キノコをより身近に感じられるよう活動を準備した。

2. 活動スケジュール

- ①10月第1週目～ 戸外でキノコを観察 「きのこ」の歌を歌う
- ②10月第2週目～ 「いろいろきのこ」絵本読み聞かせ
- ③10月第3週目 キノコの制作をする
- ④給食のメニューにキノコに興味を持ち、食べてみる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

用意した物…

- ・絵本『いろいろきのこ』
- ・色画用紙・絵具・ラップの芯
- ・ピアノ

制作は2～3名ずつで行った。

音楽遊びはピアノのある土間で行った。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①戸外でキノコを発見、4～5名で観察する。
- ②キノコにちなんだ絵本や歌に親しむ。
- ③給食のメニューのキノコに興味を持ち、食べてみる。
- ④キノコの形に切った色画用紙にスタンプの制作をする。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

散歩に出かけた公園で、食事のメニューに出てくるキノコが、自然の中で生息しているのを発見し、とても興味を持って観察していた。それを見てキノコの歌を歌いだした。また、キノコの絵本の読み聞かせから、さらにキノコを身近に感じる事が出来た。キノコの制作ではキノコの傘にスタンプをし、保育室に飾った。シメジやエノキ、シイタケなど給食のメニューにも出ると、キノコの名前を言い、意欲的に食べるようになってきた。保護者からも苦手だったキノコが食べるようになった、家でもキノコを食べたい等、連絡帳の中に保育者とのやり取りの記載や、お話もあった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

日々子どもたちの気づきや呟きを大切にしていたことで活動に繋がった。。キノコを見つけ、観察するだけでなく、絵本・歌・制作などの活動を経験した事により身近で親しみのあるものを感じる事が出来た。さらに身近な環境に生息するキノコの種類、生体などの方向にも活動がもっと広げられると思った。

きのこ大好き!

次は何の料理に
使うのかなあ



「いろいろきのこ」の読み聞かせ。

きのこの臭
ついたかな



いたけ!
しめじ!

(2つでひとつ
のしめじ)



いっは、いっは...
れい...



ポポポポスタンプのできのこ
制作

きのこプロジェクト



きのこごはん
入ってるかな??



きのこみつけた

ペタペタペタ...
きのこできるとかな??

きのこって
おいしいね



日々の子どもの時の気づきや小さなつぼみも大切にしています。きのこをみつけ観察するだけでなく、絵本の読み聞かせ、歌、制作などの活動を通して、きのこが身近で親しみのあるものになりました。



昭和公園の中
散歩しているとき...
きのこ発見!!
ここから始まった
きのこプロジェクト



苦手だったあ友だちもきのこを食えるようになりまし=!!